食品安全委員会の

「研究・調査事業」について

政府の各種施策における「レギュラトリーサイエンス」

「第3期科学技術基本計画」(平成18年3月28日閣議決定)
 今後10年間程度見通した5年間の科学技術政策を具体化するものとして策定するものであり、第3期計画については、平成18年度から平成22年度までの5年間を対象としている。

・「イノベーション25」

2025年までを視野に入れた成長に貢献するイノベーションの 創造のための長期的戦略指針であり、現在、検討中。

(作業スケジュール)

第1段階:「イノベーション25戦略会議」におけるとりまとめ(2月末まで) 第2段階:「総合科学技術会議」等を活用し、戦略的な政策のロードマップ の検討を行う。 「第3期科学技術基本計画」における「レギュラトリーサイエンス」

• 戦略重点研究課題

「国際競争力を向上させる安全な食料の生産・供給科学技術」

重要な研究開発課題

〇「よりよく食べる」、「よりよく暮らす」領域に貢献する研究開発課題 食料・食品の安全と消費者の信頼の確保に関する研究開発

• 推進方策

(3)安全の確保のためのライフサイエンスの推進

<u>食の安全確保のための研究では、基礎科学を基盤に、科学技術の革新 を目指す考え方のみならず、科学技術の有効性や安全性等を予測・評価</u> <u>する評価科学(レギュラトリーサイエンス)の考え方も基礎とした研究開発</u> <u>を推進することが重要である。</u>すなわち、食品の生産から加工・流通及び 消費までの全ての食品供給行程(フードチェーン)を通じた安全を確保す る、フードチェーンアプローチ[,]の考え方、及び食品中に存在するリスクに 対し科学的な根拠に基づき評価を行い[リスク評価]、その結果に基づいた 行政的対応を実施する[リスク管理]とともに、関係者間において情報及び 意見の交換を積極的に行う[リスクコミュニケーション]という・リスク分析[,] の考え方の下、食品供給行程(フードチェーン)全般におけるリスク分析に 資する研究開発を推進することが重要である。

「イノベーション25」における「レギュラトリーサイエンス」

・「第6回イノベーション25戦略会議」

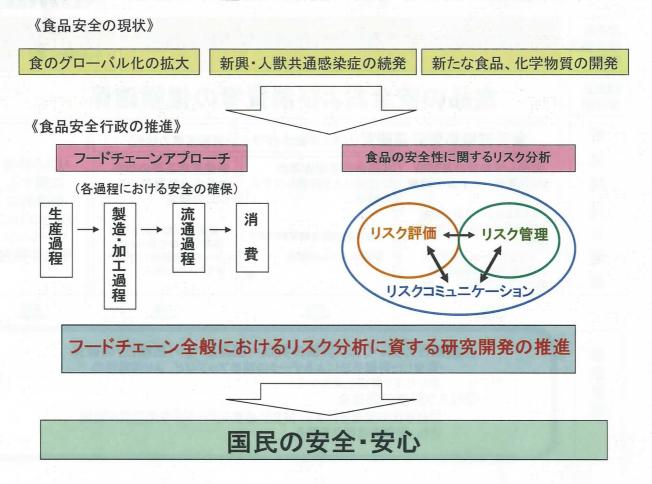
平成19年1月31日に開催され、日本学術会議・イノベーション推進検討委員会報告「科学者コミュニティーが描く未来の社会」(平成19年1月25日) が報告された。

※「科学者コミュニティーが描く未来の社会」の中のレギュラトリーサイエンス 4. 目指すべき社会と推進すべきイノベーション (2)人々の安全・安心の確保

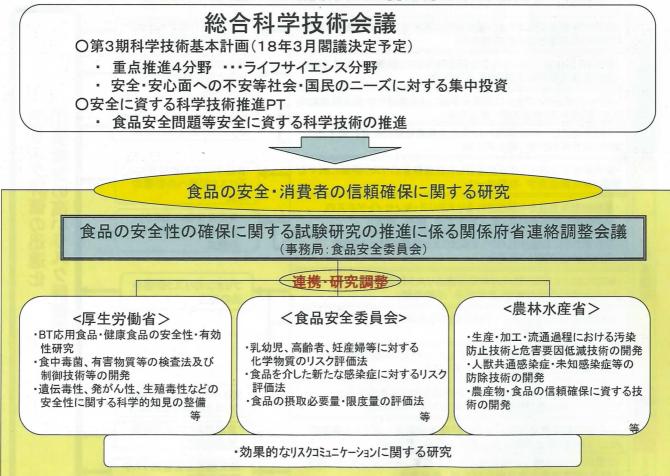
.....

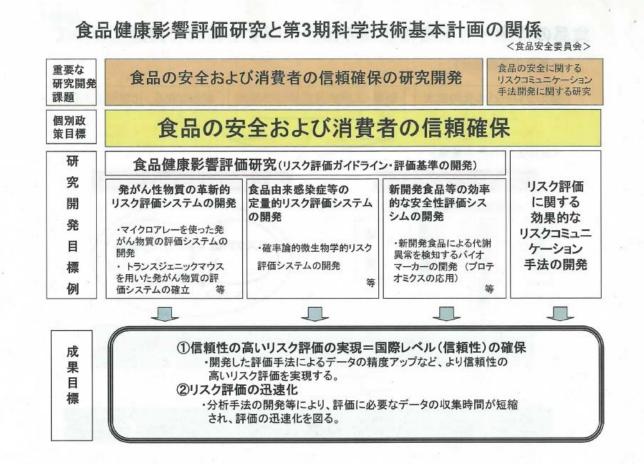
③遺伝子改変食品を含めた多くの食品、医薬品、工業製品の安全性につい て、リスクを削減するための規制を決定する際に必要な科学的根拠をリス ク管理者の要請により提供する、レギュラトリーサイエンスが一般の人々を 含め広く認知される。

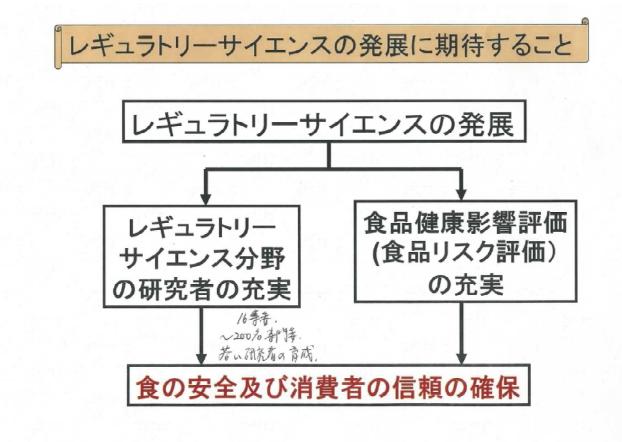
食品の安全・消費者の信頼の確保に関する研究の推進について



食品の安全・消費者の信頼の確保に関する研究の推進(別添2)







平成17年度採択課題

研究課題 、 番号	研究課題名	研究者名	所属組織	研究期間
0501	環境化学物質の発がん性・遺伝毒性に関す る検索法の確立と閾値の検討	津田洋幸	名古屋市立大学	17年度から19年度 (3年間)
0502	器具・容器包装に用いられる合成樹脂のリ スク評価法に関する研究	広瀬明彦	国立医薬品食品衛生研 究所	17年度から19年度 (3年間)
0503	BSEにおける脊柱・筋肉内神経組織のリス ク評価と経口摂取βシート蛋白の体内動態	小野寺節	東京大学大学院農学生 命化学研究科	17年度から19年度 (3年間)
0504	多剤耐性サルモネラの食品を介した健康被 害のリスク評価に関する研究	牧野壮一	帯広畜産大学 大動物 特殊疾病研究センター	
0505	免疫細胞生物学的・構造生物学的手法を用 いた食品成分のアレルギー発現性評価法の 研究	八村敏志	東京大学大学院農学生 命化学研究科	17年度から19年度 (3年間)
0506	定量的リスク評価に応用可能な手法の探 索、分析及び開発に関する研究	春日文子	国立医薬品食品衛生研 究所	17年度から19年度 (3 年間)
0507	効果的な食品安全のリスクコミュニケー ションのあり方に関する研究	関澤純	徳島大学総合科学部	17年度から19年度 (3年間)
0508	食品災禍時のリスクコミュニケーションの 実態調査(風評被害を含む)及び災禍の性 格分類	今村知明	東京大学医学部附属病 院企画経営部	17年度から19年度 (3年間)

平成18年度採択課題

研究課題 番号	研究課題名	主任研究者名	所属組織	研究期間
0601	メチル水銀とダイオキシンの複合曝露によ る次世代の高次脳機能のリスク評価手法	遠山千春	東京大学大学院医学系 研究科	18年度から20年度 (3 年間)
0602	ー般集団およびハイリスク集団への食品中 有害物質の曝露評価手法の開発	香山不二雄	自治医科大学	18年度から20年度 (3年間)
0603	BSEのリスク評価とサーベイランスの効果 的手法の研究:北海道の場合	門平睦代	帯広畜産大学畜産学部	18年度から20年度 (3 年間)
0604	vCJDリスク評価のための効果的BSEサーベ イランス手法に関する研究	山本茂貴	国立医薬品食品衛生研 究所	18年度から20年度 (3年間)
0605	非加熱喫食食品から検出されるリステリ ア・モノサイトゲネスのリスク評価に関す る研究	藤井建夫	東京海洋大学海洋科学 部	18年度から20年度 (3年間)
0606	生食用カキに起因するノロウイルスリスク 評価に関する研究	西尾治	国立感染症研究所	18年度から20年度 (3年間)
0607	いわゆる新開発食品等の安全性評価法の開 発に資する生体反応メカニズム研究	菅野純	国立医薬品食品衛生研 究所	18年度から20年度 (3年間)
0608	双方向情報交換実験によるIT活用型リスク コミュニケーション手法に関する研究	中嶋康博	東京大学大学院農学生 命科学研究科	18年度から19年度 (2年間)

(参考2)

平成15年度食品安全確保総合調査課題一覧

No.	担当課	調査課題名	調査実施機関
1. 食	品安全情報の	」)収集・整理・解析に関する調査	
1	評価課	食品に含まれる汚染物質等の健康影響評価に関する情報収集調査	(株)三菱化学安全科学研究所
2		伝達性海綿状脳症に係る食品等のリスク評価手法に関する調査	(株)三菱総合研究所
3	11	発がん性のリスク評価に関する情報収集調査	(独)科学技術振興機構
4	"	微生物由来の食中毒の防止に関する情報収集調査	(株)三菱総合研究所
5		メチル水銀のリスク評価手法に関する調査	(学)東邦大学
6	<i>II</i>	タンパク質のアレルギー評価手法に関する調査	CTCラボラトリーシステム(株
7	"	種子植物・菌類を利用した健康食品中の有害な成分に関する調査	(株)三菱総合研究所
8	情報·緊急時 対応課	国際機関及び米国における食品の規格基準・安全性確保対策に関する調査	(独)農林水産消費技術センタ・
9	"	イギリス及びカナダの食品の安全に係る緊急時対応に関する調査	(株)UFJ総合研究所
10		ドイツ及びフランスの食品の安全に係る緊急時対応に関する調査	中央労働災害防止協会
11		食品の安全に係る緊急事態に備えた中国の食品の制度に関する調査	(社)食品流通システム協会
12		EU、EU3カ国(イタリア、デンマーク、ポルトガル)及びスイスの食品安 全に係る緊急時対応等に関する調査	(株)大和総研
. 13	· · //	食品の安全に係る緊急事態に備えた口蹄疫を例とした食品衛生対策の事例調査	(社)畜産技術協会
. 14		食品の安全に係る緊急事態に備えた英国における v C J Dの疫学に関する調査	(学)昭和大学
15		国内で発生した事故・事例を対象とした食品の安全に係る情報の収集と提供に 関する調査	(株) ぎょうせい
2. 1	品健康影響評	F価データ収集調査(リスク評価データ収集調査)	
16	評価課	食品への放射線照射技術の安全性に関する欧米の取組状況調査	(株)三菱総合研究所
3.1	は品安全実態モ	ニタリング調査	
17	評価課	カルバドックス及びその代謝物の高感度分析法の開発と市販豚肉中等における 残留状況実態調査	(財)食品分析センター
18	"	食品のリスク管理の実施状況等に関する調査	(財)食品分析センター
19		家畜等の食中毒細菌に関する汚染実態調査	(財)食品分析センター
4. 1	自己建康影響部	「 F価における危害の解析に関する調査(食品安全評価における危害の解析に関	する調査)
20	評価課	アマメシバ粉末のラットを用いた反復投与毒性試験調査	(株)三菱化学安全科学研究所
21	"	アマメシバ粉末等中の有害成分に関する分析調査	(株)東レリサーチセンター
5. !	コスクコミュニ	-ケーションに関する調査	
22	勧告広報課	食品の安全性に係るリスクコミュニケーション等に関する調査	(株)富士総合研究所
	·····		1

0.	担当課	調査課題名	調査実施機関
. 1	自由安全情報	の収集・整理・解析に関する調査	
1	評価課	遺伝子組換え微生物の腸内細菌叢への影響に関する安全性評価 手法等に関する文献等の収集・整理及び海外実態等の調査	(財)日本ビフィズス菌センター
2	11	食品添加物のリスク評価に関する情報収集調査	(独)科学技術振興機構
3	"	食肉に含まれる肥育ホルモンの健康影響評価に関する情報収集 調査	(株)三菱化学安全科学研究所
4	11	健康食品中の有害な成分に関する調査	(株)三菱総合研究所
5		食品などに係るかび毒・自然毒のリスク評価に関する情報収集 調査	(財)国際医学情報センター
6	"	遺伝子組換え食品等の安全性評価のための調査	(株)三菱総合研究所
7	"	放射線照射食品の安全性に関する文献調査等の収集・整理等の 調査	(独)食品総合研究所
8	情報・緊急 時対応課	畜産物等食品を由来とする人獣共通感染症の発生に係る緊急事 態に備えた食品の安全性の確保に関する調査	(社)畜産技術協会
J	リスク評価デ	ータ収集調査(食品健康影響評価データ収集調査)	
9	評価課	薬剤耐性菌の出現等に関する文献の収集・整理及びその解析調 査	(財)畜産生物科学安全研究所
10	"	畜産物中の残留農薬の評価手法調査	(財)残留農薬研究所
11	"	平成16年度食品に残留する農薬等の評価基礎調査	(株)三菱化学安全科学研究所
12	11	平成16年度食品に含まれる汚染物質等の健康影響評価に関す る情報収集調査	(株)三菱化学安全科学研究所
. 1	品安全実態	モニタリング調査	
13	。 評価課	農薬暴露評価基礎資料調査	(財)日本食品分析センター
14		食品中に含まれるパツリン(かび毒)の汚染実態調査	(財)日本食品分析センター
15	"	家畜等の食中毒細菌に関する汚染実態調査	(財)日本食品分析センター
	品安全評価	における危害の解析に関する調査	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
16	評価課	アマメシパ粉末のラットを用いた反復投与毒性試験(第2期) 調査	(株)三菱化学安全科学研究所
	スクコミュ	ニケーションに関する調査	
. IJ			

平成16年度食品安全確保総合調査課題一覧

.

.

No.	担当課	調査課題名	調査実施機関
. 食	品安全情報の	 収集・整理・解析に関する調査	
	1 評価課	平成17年度食品に含まれる化学物質等の健康影響評価に関する情報収 集調査	(株)三菱総合研究所
	2 "	化学物質系評価法に関する文献調査(ハイリスク(妊婦、乳幼児、高齢 者、高血圧・糖尿服薬中))	(財)国際医学情報センター
	3 ″	遺伝子組換え魚類等の安全性評価のための調査	(株)三菱総合研究所
	4 "	食品における世界各国の微生物規格基準に関する情報収集調査	(財) 国際医学情報センター
	5 ″	肥料中の有害物質の挙動に関する文献及び肥料の安全性に関する国際的な制 度の調査	(財)日本土壌協会
	6 情報·緊急時 対応課	オーストラリアおよびニュージーランドにおけるの食品の安全に係る体 制に関する調査	(株)UFJ総合研究所
	7 "	食中毒の集団発生等に係る緊急事態に備えた食品の安全保障の確保に関 する調査	(社)日本食品衛生協会
	8 "	国内等で発生した事故・事例を対象として食品安全に係る情報収集と提 供に関する調査	(株) ぎょうせい
3 -	9 ″	主要国による牛海綿状脳症のステータス評価手法に関する情報収集と現 状調査	(社)畜産技術協会
1	0 "	健康食品等による健康被害の予備的調査	学校法人兵庫医科大学
. 1	1 //	健康食品等による健康被害に係る緊急事態に備えた食品の安全性の確保 に関する調査(海外調査分)	(社) 食品流通システム協会
1	2 "	放射性物質により汚染された食品の健康影響評価等に関する文献調査	(財)原子力安全技術センター
2: リ:	スク評価デー	タ収集調査(食品健康影響評価データ収集調査)	
1	3 評価課	食品添加物のリスク評価に関する情報収集調査	(独)科学技術振興機構
1	4 "	伝達性海綿状脳症(TSE)に係るリスク評価に関する調査	(株)三菱総合研究所
1	5 ″	食品に残留する農薬等の評価基礎調査	(株) 三菱化学安全科学研究所
3.食	品安全実態モ	ニタリング調査	
1	6 評価課	農薬暴露評価基礎資料調査	(財)日本食品分析センター
1	7 "	畜水産食品における薬剤耐性菌の出現実態調査	(財)東京顕微鏡院
- 1	8 "	食品中に含まれるカビ毒(オクラトキシン、アフラトキシン、ゼアラレ ノン)の汚染実態調査	(財)日本食品分析センター
1. 食	品安全評価に	おける危害の解析に関する調査	
1	9 評価課	アマメシバ粉末のラットを用いた反復投与毒性試験(第3期)調査	(株) 三菱化学安全科学研究所
5. J.	スクコミュニ	ケーションに関する調査	
	1	食品の安全性に係るリスクコミュニケーション等に関する調査	アミタ㈱
	0 勧告広報課	及加の女王にに成るり入りコミューリーノヨノ寺に対りる詞直	

平成17年度食品安全確保総合調査課題一覧

平成18年度食品安全確保総合調査課題一覧

No.	担当課	調査課題名	調査実施機関
. 食品	 安全情報の収集	 - 整理・解析に関する調査	
1	評価課	食品に含まれるトランス脂肪酸の評価基礎資料調査	(財)日本食品分析センター
2	評価課	食品により媒介される微生物に関する食品健康影響評価に係る情報 収集調査	(財)国際医学情報センター
3	評価課	農薬の複合影響評価法に関する文献調査	㈱三菱化学安全科学研究所
4	評価課	食品添加物の複合影響に関する情報収集調査	(株)三菱総合研究所
5	評価課	先進国における健康食品に関する安全性評価のための調査	(財)未来工学研究所
6	評価課	魚介類の自然毒に係る調査	㈱三菱総合研究所
7 .	評価課	ひじきに含まれるヒ素の評価基礎資料調査	㈱三菱化学安全科学研究所
8	評価課	「平成18年度評価依頼計画物質」に掲載された農薬、動物用医薬品 及び飼料添加物に関する文献調査及び情報整理	㈱三菱化学安全科学研究所
9	評価課、情 報・緊急時対 応課	BSEに関するリスク評価に資する情報収集調査	(社)畜産技術協会
10	情報·緊急時 対応課	食品の安全性の確保のためのリスク評価に関する研究内容・研究者 等の調査	(社)科学技術振興機構
11	情報・緊急時 対応課	食品安全に関する緊急時対応体制強化に関する検討に資する調査	㈱三菱総合研究所
12	情報·緊急時 対応課	諸外国における食品事故及びその対応等に関する調査	三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱
2. リス	ク評価データル	2集調査	
13	評価課	動物用抗菌性物質の微生物学的影響についての調査	㈱三菱化学ビーシーエル
3. 食品	」 安全実態モニタ	リング調査	
14	評価課	畜水産食品における薬剤耐性菌の出現実態調査	(財)日本食品分析センター
4. 食品	安全評価におけ	る危害の解析に関する調査	
15	評価課	食品中に含まれるカビ毒 (オクラトキシン、アフラトキシン、ゼアラ レノン) の汚染実態調査	(財)日本食品分析センター
5.リス	- クコミュニケー	 -ションに関する調査	
16	勧告広報課	食品の安全性に係るリスクコミュニケーションに関する調査	㈱三菱総合研究所
17		平成18年度食品健康影響評価等に対する理解状況及び促進に関す る調査研究(農薬のリスク評価 食品安全委員会の役割篇)	㈱NHKエンタープライズ
18	評価課	平成18年度食品健康影響評価等に対する理解状況及び促進に関す る調査研究(遺伝子組換食品等の安全性審査への理解篇)	㈱NHKエンタープライズ